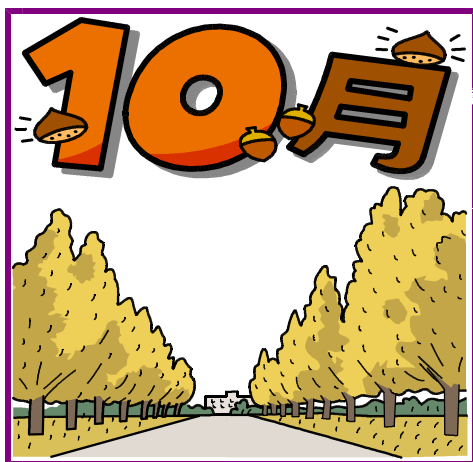


めぐみイエス・キリスト教会

2025年10月19日(日)第三主日礼拝

午前10時より

週報「通算第779号」



2025年標題聖句

イザヤ書40章30節～31節

《若者も疲れて力尽き、若い男たちも、つまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように、翼を広げて上ることができる。走っても力衰えず、歩いても疲れぬ。》

第一礼拝(教会にて)	毎週日曜日	午前10時～11時
聖書の学びと祈り会	毎週水曜日	午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌400「十字架の御許に」 p. 639

【交読文】 No.59 ヨハネの手紙第Ⅰ第4章 p. 927

【賛美Ⅱ】 新聖歌467「世の終わりのラッパ」 p. 752

【使徒信条・主の祈り】

【前回説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナル曲「天には救いの喜び」

【聖書朗読】 ルカの福音書11章14節～23節 (p. 137下段)

【礼拝説教】 《中立という立場は？》

【聖餐式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌165「栄光イエスにあれ」 p. 235

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

※本日の聖書箇所ルカの福音書11章14節～23節

11:14 さて、イエスは悪霊を追い出しておられた。それは口をきけなくする悪霊であった。悪霊が出て行くと、口がきけなかった人がものを言い始めたので、群衆は驚いた。

11:15 しかし、彼らのうちのある者たちは、「悪霊どものかしらベルゼブルによって、悪霊どもを追い出しているのだ」と言った。

11:16 また、ほかの者たちはイエスを試みようとして、天からのしるしを要求した。

11:17 しかし、イエスは彼らの心を見抜いて言われた。「どんな国でも内輪もめしたら荒れすたれ、家も内輪で争えば倒れます。

11:18 あなたがたは、私がベルゼブルによって悪霊どもを追い出していると言いますが、サタンが仲間割れしたのなら、どうしてサタンの

国は立ち行くことができますでしょう。

11:19 もし、私がベルゼブルによって悪霊どもを追い出しているとしたら、あなたがたの子らが悪霊どもを追い出しているのは、だれによってなのですか。そういうわけで、あなたがたの子らがあなたがたをさばく者となります。

11:20 しかし、私が神の指によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに來ているのです。

11:21 強い者が十分に武装して自分の屋敷を守っているときは、その財産は無事です。

11:22 しかし、もっと強い人が襲って來て彼に打ち勝つと、彼が頼みにしていた武具を奪い、分捕り品を分けます。

11:23 私に味方しない者は私に敵対し、私とともに集めない者は散らしているのです。」

●ポイント1.共観福音書における平行記事から

※マタイの福音書12章28節～32節「異なる後半部分」 (新約p.23)

12:28 しかし、私が神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに來ているのです。

12:29 まず強い者を縛り上げるのでなければ、強い者の家に入って家財を奪い取ることが、どうしてできるでしょうか。縛り上げれば、その家を略奪できます。

12:30 私に味方しない者は私に敵対し、私とともに集めない者は散らしているのです。

12:31 ですから、私はあなたがたに言います。人はどんな罪も冒瀆も赦していただけますが、御霊に対する冒瀆は赦されません。

12:32 また、人の子に逆らう言葉を口にする者でも赦されます。しかし、聖霊に逆らうことを言う者は、この世でも次に來る世でも赦されません。

●ポイント2.「御霊に対する冒瀆」とは？

※ヨハネの第Ⅰの手紙5章16節「死に至る罪」(新約p.485上段右側)

◎先週のメッセージ【求める者たちその②】

《「求めなさい。そうすれば与えられます。」そして、この教えの後に、主イエスは、一つのたとえを話されたのです。

「あなたがたの中で、子どもが魚を求めているのに、魚の代わりに蛇を与えるような父親がいるでしょうか。卵を求めているのに、サソリを与えるような父親がいるでしょうか。」

当時、十二使徒の中では、シモン・ペテロは結婚しており子供もいました。それ故、このたとえは彼には良く理解出来たと思われます。「魚」も「卵」も食べ物です。それを求めている子供たちに、「蛇」や「さそり」を、しかも「害」をもたらす物、あるいは「死」をもたらす物をあげる父親がどこににいると言うのでしょうか。

「ですから、あなたがたは悪い者であっても、自分の子どもたちには良いものを与えることを知っています。」

ここで言われている「悪い者」とは、強盗などの犯罪人を指すのではなく、主イエスを信じていない未信者たちのことを指しています。

「それならなおのこと、天の父はご自分に求める者たちに聖霊を与えて下さいます。」と言われた言葉は、聖霊降臨の預言でもあります。

また、このたとえは、マタイの「山上の垂訓」の中に平行記事として掲載されていますが、少し異なっていて、特に、「それならなおのこと、天におられるあなたがたの父は、ご自分に求める者たちに、良いものを与えて下さらないことがあるでしょうか。」と、なっています

この言葉は、私たちの父なる神様は、常に良い物を与えて下さるお方であると言うことを教えています。それも、その人にとって、最高の物を与えて下さるのです。神様は良いお方です。そして、いつも私たちを驚かさせるのです。なぜなら、神様は、私たちが心から驚き、喜び、そして感謝し褒め称えることによって、栄光をお受けになられるからです。》

◎お知らせ

※次回、第四主日礼拝は、10月26日午前10時からです。